

一般社団法人 福島県作業療法士会
2021年度 第5回理事会抄録

日時：2021年12月23日（木）18：00～19：20

場所：Zoom システムによる WEB 理事会

1. 会長挨拶

2. 定足数報告(総務部長)

出席者数20名（内理事数12名）県士会定款第30条に基づき成立。

理事：長谷川、五百川、若林、佐藤、近澤、今川、村山、宗像、根田、松下、安斎、岡本

監事：渡邊

支部長：高橋、小木、前田、真部、矢吹

財務部副部長：荒井 総務部副部長：日下部

3. 三役の会議等出席動向

月日	内容	場所	出席者
11/17	郡山健康科学専門学校 教育課程編成委員会	Web	佐藤、長谷川
11/18	福島県医療施設用ロボッ ト等導入促進事業	Web	長谷川
12/3	県中地域リハビリテーシ ョン協議会	ビッグパ レットふ くしま	若林
12/11	日本作業療法士協会 47 委員会	Web	長谷川、 若林、五百川 佐藤
12/18	第32回東北作業療法学 会評議員会	Web	長谷川

4. 議題1(検討・決議事項)

1) 委員会の名称訂正に関して

(生活行為工夫情報推進委員会 松下委員長)

「生活行為工夫情報事業推進委員会」へ訂正

⇒承認

2) 日本作業療法士協会 生活環境支援推進室 IT
機器レンタル事業について(佐藤事務局長)

日本作業療法士協会「WEB相談窓口・研修会・IT機器貸し出し」事業で事業説明会を実施。2022年度当士会で受けることとした。担当部署は医療保険部。

⇒承認

3) 2022年度 活動計画の基本方針について(長谷川
会長)

2021年同様、引き続きデジタル化をすすめつつ、状況に合わせて対面も視野に入れて研修会や会議をすすめ、福島に見合った形で進めていきたい。 ⇒承認

4) 県士会40周年記念事業実行委員会の設立について
(佐藤事務局長)

実行委員長に若林副会長として設立したい。 ⇒承認

5) 「協会員＝士会員」実現に向けて(佐藤事務局長)
「会員の個人情報の取り扱いに関する覚書」(改定案)
を締結する。 ⇒承認

議題2：報告案件

1) 財務部より

・積立金の名称について

(特定の目的を有しない積立金)「別途積立金」について、「臨時費用準備積立金」とした。

・2022年度予算申請及び事業計画案について

1月16日(日)までに総務部、事務局長まで提出頂きたい。

2) 学術部より(近澤部長)

1. 県学会の結果報告

参加者：176名(参加登録人数)

内容：特別講演1、一般演題28

学会誌は講師と発表者及び関係者(会長、副会長、事務局長、総務)に配布する。

2. 学術誌「福島県作業療法学」の進捗状況について

第2巻は掲載可能1で来春発刊を目指して作業中

3. オンライン決済サービスについて

問い合わせ先：今学会で利用したGMO-PG(ペイメントゲートウェイ)株式会社

質問内容：コンフィットの学会運用サービスとは別に今後もオンライン決済を利用可能か。

回答：可能

利用停止期間が12ヶ月を超過すると自動的に登録を抹消される。

3) 第32回東北作業療法学会評議員の選出について(長谷川会長)

県士会より長谷川会長、近澤学術部長、佐藤事務局長の3名を選出した。

4) その他

○教育部より

臨床教育指導者講習について、3年が終了したといところで今後運営していくにあたり、情報を得るという形でアンケートを実施する。

5. その他

長谷川：医師会より医療体制維持のために公に財源確保の決議を提案されたのでご報告する。

佐藤：次年度総会について

5月22日(日)ユラックス熱海を予約している。

6. 副会長挨拶(五百川副会長)